

電算入力票の記入方法

- 1 太線の枠内のみ記入すること。
- 2 性別、教職経験、民間企業の経験、教職以外の公務員の経験、NPO の経験、青年海外協力隊(海外貢献活動)の経験、発達障がい児童生徒支援の経験の欄については、いずれも該当するものどれか 1 つに○印をすること。教諭(講師)の経験年数は、令和3年3月31日までの間の通算経験年数を書くこと。

例えば、講師として2年間経験した後、NPO で3年、そしてその後再び講師として1年勤務した場合は、講師経験3年、NPO 経験3年となる。

- 3 取得(見込)免許については、該当するものすべてを左詰めで記入すること。
 なお、専修免許取得(見込)の場合は、1種・2種免許のコードを記入しない。また1種免許取得(見込)の場合は、2種免許のコードを記入しない。
- 4 平成19年4月の教職員免許法改正により、従前の盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状、養護学校教諭免許状(以下「旧免許状」という。)を有する者は、特別支援学校教諭免許状(以下「新免許状」という。)を有する者としてみなされることとなったため、下記により区分すること。

旧 免 許 状	新 免 許 状 (領 域)
盲学校教諭専修免許状	特別支援学校教諭専修免許状(視覚)
〃 1種免許状	〃 1種免許状(視覚)
〃 2種免許状	〃 2種免許状(視覚)
聾学校教諭専修免許状	特別支援学校教諭専修免許状(聴覚)
〃 1種免許状	〃 1種免許状(聴覚)
〃 2種免許状	〃 2種免許状(聴覚)
養護学校教諭専修免許状	特別支援学校教諭専修免許状(知的)(肢体)(病弱)
〃 1種免許状	〃 1種免許状(知的)(肢体)(病弱)
〃 2種免許状	〃 2種免許状(知的)(肢体)(病弱)

- 5 記入にあたっては、コード表A～Hに従い記入すること。
- 6 採用地ブロック1(第1希望)についてはコード1～4の中から、採用地ブロック2(第2希望)についてはコードA～Lの中からコードを選んで記入する。
- 7 次の場合には、一次選考時に取得(見込)免許・取得資格に合わせて加点申請を希望することができる。
 - ① 小学校教諭と中学校教諭の両方の普通免許取得又は取得見込
 - ② 中学校教諭(英語)又は高等学校(英語)の普通免許取得又は取得見込
 - ③ 複数教科の中学校教諭普通免許取得又は取得見込
 - ④ 実用英語技能検定準1級又は相当(TOEFL iBT 80点以上、TOEIC 730点以上)の資格取得
 ※ ②と④の加点対象校種は小学校受験者のみ。

コード表

A 選考区分コード

選考区分	コード		
一般選考	01		
社会人を対象とした選考	02		
民間企業等経験者を対象とした選考	03		
特別選考	補欠合格者を対象とした選考	04	
	一般選考	04	
	教職経験者を対象とした選考	05	
	民間企業等経験者を対象とした選考	06	
	大学推薦選考	07	
	発達障がい児童生徒特別支援のための選考	教職経験者を対象とした選考	08
		民間企業等経験者を対象とした選考	09
	博士号取得者を対象とした選考	一般選考	10
		教職経験者を対象とした選考	11
		民間企業等経験者を対象とした選考	12
	正規教員経験者を対象とした選考	13	
	英語資格所有者を対象とした選考	一般選考	14
教職経験者を対象とした選考		15	
民間企業等経験者を対象とした選考		16	
スポーツの技能や実績のある者を対象とした選考	一般選考	17	
	教職経験者を対象とした選考	18	
	民間企業等経験者を対象とした選考	19	
身体に障がいのある人を対象とした教員選考	一般選考	20	
	教職経験者を対象とした選考	21	
	民間企業等経験者を対象とした選考	22	
	大学推薦選考	23	
	発達障がい児童生徒特別支援のための選考	教職経験者を対象とした選考	24
		民間企業等経験者を対象とした選考	25
	博士号取得者を対象とした選考	一般選考	26
		教職経験者を対象とした選考	27
		民間企業等経験者を対象とした選考	28
	正規教員経験者を対象とした選考	29	
	英語資格所有者を対象とした選考	一般選考	30
		教職経験者を対象とした選考	31
		民間企業等経験者を対象とした選考	32
	スポーツの技能や実績のある者を対象とした選考	一般選考	33
		教職経験者を対象とした選考	34
民間企業等経験者を対象とした選考		35	

B 校種コード

校種等	コード	
小学校	01	
中学校	国語	02
	社会	03
	数学	04
	理科	05
	音楽	06
	美術	07
	保健体育	08
	技術	09
	家庭	10
	英語	11
特別支援学校	12	
養護教諭	13	
栄養教諭	14	

C 最終学歴コード

最終学歴	コード
短大	1
大学	2
大学院	3
教職大学院	4
その他	5

D 採用地ブロック1・2

採用地ブロック1	コード
東信	1
南信	2
中信	3
北信	4

採用地ブロック2	コード
第1希望以外の全部	A
東信・南信	B
東信・中信	C
東信・北信	D
南信・中信	E
南信・北信	F
中信・北信	G
東信	H
南信	I
中信	J
北信	K
第1希望のみで第2希望無し	L

[記入例]

長野県小学校、中学校、特別支援学校教員採用選考電算入力票
(受験番号は記入しない)

E 出身地コード

出身地	コード
佐久	A
上小	B
諏訪	C
上伊那	D
下伊那	E
木曾	F
松本	G
塩筑	H
安曇野	I
北安曇	J
上高井	K
更埴	L
中野・下高井	M
飯水	N
長野・上水内	O
県外	P

G 取得(見込)免許コード

取得(見込)免許	コード	取得(見込)免許	コード
小学校 1種	A	特別支援学校	
2種	B	1種 視覚	ス
中学校		" 聴覚	セ
1種 国語	C	" 知的	ソ
" 社会	D	" 肢体	タ
" 数学	E	" 病弱	チ
" 理科	F	2種 視覚	ツ
" 音楽	G	" 聴覚	テ
" 美術	H	" 知的	ト
" 美術	I	" 肢体	ナ
" 技術	J	" 病弱	ニ
" 家庭	K	専修 視覚	ヌ
" 英語	L	" 聴覚	ネ
" 保健	M	" 知的	ノ
2種 国語	N	" 肢体	ハ
" 社会	O	" 病弱	ヒ
" 数学	P	養護 1種	フ
" 理科	Q	養護 2種	ヘ
" 音楽	R	養護 専修	ホ
" 美術	S	養護 臨時	マ
" 保体	T	栄養 1種	ミ
" 技術	U	栄養 2種	ム
" 家庭	V	栄養 専修	メ
" 英語	W		
" 保健	X		
小学校 専修	ア		
中学校			
専修 国語	イ		
" 社会	ウ		
" 数学	エ		
" 理科	オ		
" 音楽	カ		
" 美術	キ		
" 保体	ク		
" 技術	ケ		
" 家庭	コ		
" 英語	ク		
" 保健	シ		

F 専攻コード

専攻(学部等)	コード
経済・経営	01
文学・人文	02
工学	03
法学	04
教育・人間科学・発達科学	05
理学・理工	06
商学	07
農学	08
看護	09
体育・健康	10
芸術(音楽・美術)	11
外国語	12
国際関係	13
社会福祉	14
その他	99

(H 出身学校コードは別紙)

8 卒業見込年度は、西暦で入力すること。

令和2年度(2020年度)卒業ならば、「2020」と入力する。

9 教職経験欄は、いずれかに○をすること。(正規と講師の両方の経験がある方は正規経験を優先し、1または2に○をする。)

1	2	4	5	8	9	西暦			16								
選考区分				校種等				受験番号			生	年			月	日	
0	2	0	2							1	9	9	8	0	9	0	8

(コード表A参照)(コード表B参照)

17

性別	
男	女
①	2

(いずれかに○印)

採用地ブロック1	1
採用地ブロック2	E

(コード表D参照) 51

出身地	B
-----	---

(コード表E参照)

52	53	56	57	58
最終学歴	出身学校	専攻		
2	0 0 1 0	0 5		

(コード表C参照)

(コード表H参照)

(コード表F参照)

59	62	63	69
卒業(見込)年度	取得(見込)免許		
2 0 2 0	A C ソ タ チ		

(コード表G参照)左詰めで書く

70	71
教職経験	教諭(講師)経験年数
有(正規)国公立 1	0 3
有(正規)私立 ②	
有(講師) 3	
無 4	

73	74	75
民間企業の経験	教職以外の公務員の経験	NPOの経験
有(3年以上) 1	有(3年以上) 1	有(3年以上) 1
有(3年未満) ②	有(3年未満) ②	有(3年未満) ②
無 ③	無 ③	無 ③

(いずれかに○印)

(いずれかに○印)

(いずれかに○印)

76	77	78
青年海外協力隊(海外貢献活動)の経験	発達障がい児童生徒支援の経験	一次選考時に加点申請を希望する
有(3年以上) 1	有(3年以上) 1	希望する ①
有(3年未満) ②	有(3年未満) ②	希望しない 2
無 3	無 3	

(いずれかに○印)

(いずれかに○印)

(いずれかに○印)

